

地域おこしに励む駐在所員

南さつま市坊津町の伝統行事であり数百年続く、久志太鼓踊りが、8月15日（金）に行われ、久玉神社で奉納された後、久志地区の各所で半日に渡り約20人の青少年が太鼓踊りを披露しました。昨今の少子高齢化により、年々踊り手が減りつつあるため、駐在所員が、地域おこしの一環として参加させていただきました。今年で3回目の参加ですが、まだまだ見習いの域を超えないため、今後も積極的に活動に参加し、地域おこしに協力していくつもりです。

